

海外ビジネス情報

バンコク

東南アジアのハラールハブを目指すタイ
～食品見本市THAIFEXを視察して～北陸銀行 国際部
バンコク駐在員事務所
所長 湧川 裕明

1. はじめに

2025年5月27日から5月31日、東南アジア最大級の国際食品見本市「THAIFEX - Anuga Asia 2025」がバンコク郊外のインパクト・ムアントンタニ展示場で開催されました。毎回、多くの日系企業が日本の食品紹介や新たなビジネスチャンス発掘のために出展しています。

今回の視察で、意外にもハラールマーク※を掲げたブースが多いことに気づきました。仏教国のイメージが強いタイですが、食品を中心にハラール産業を重要分野に掲げています。タイにおけるハラールビジネスについて紹介したいと思います。

※ イスラム教の戒律に沿った製品であることを示すマーク

2. 国策「The Kitchen Of The World (世界の台所)」の実現に向けて

(1) タイのハラール認証

タイ国内で唯一、ハラール認証を行うことができるCICOT (Central Islamic Committee of Thailand: タイ国中央イスラーム委員会) が食品基準を定め、認証企業の管理を行っています。CICOTによりハラール認証を受けた食品は信頼性が高く、国内外のムスリム消費者に安心して提供されています。2024年2月現在、ハラール認証を受けた企業は6,367社に達しています。

(2) ハラール食品の輸出

タイは「The Kitchen Of The World (世界の台所)」政策の下、ハラール食品を重要な分野と位置づけ、輸出促進を積極的に行っています。タイ商務省によると、タイは現在世界11位のハラール食品輸出国です。2024年の輸出額は3,350億バーツ(約1兆4,800億円)で、世界最大のムスリム人口を抱えるインドネシアの3割程度でした。タイ政府は2028年までにタイを「東南アジアのハラールハブ」にし、輸出総額を世界トップ5にまで上げることを目指しています。2024年には5か年計画を発表し、ハラール食品の生産拡大やイスラム諸国への企業進出支援、ムスリム観光客のインバウンド誘致などを盛り込みました。

【フードコートで販売されるハラール料理(筆者撮影)】



3. イスラム諸国からのインバウンド誘致

2024年にタイを訪れた外国人観光客は約3,554万人に達しました。中でも中国が最も多く、全体に占める割合も大きくなっています。

2025年に入ってから中国観光客数が依然トップではあるものの、3月は前年同月比48.2%減少、4月は同46.7%減少とほぼ半減しています。この背景として、中国の若手俳優が詐欺犯罪に巻き込まれタイ経由でミャンマーに連れ去られた事件への不安感や中国政府の国内旅行推進等が影響しているとされています。

観光業はタイの主要産業のひとつです。中国からの旅行者の落ち込みを補うべく、近年増加傾向にあるムスリムのインバウンド需要に注目し、ハラール対応製品の普及を進め、ムスリム観光客の誘致に注力しています。

訪タイ外国人観光客の国別トップ10
(2024年1~12月)

1	中国	6,733,162 人
2	マレーシア	4,952,078 人
3	インド	2,129,149 人
4	韓国	1,868,945 人
5	ロシア	1,745,327 人
6	ラオス	1,124,202 人
7	台湾	1,089,910 人
8	日本	1,050,904 人
9	アメリカ	1,030,733 人
10	シンガポール	1,009,640 人

【タイ観光・スポーツ省の観光統計データより事務所作成】

4. おわりに

世界各国で広まる日本食ブームの中、ハラールを意識した日本食や調味料の開発・生産に力を入れる日系企業も出てきています。今回のTHAIFEXに出展した日系ラーメンスープメーカーは、タイに現地法人を設立し、現地工場でハラール対応の鶏ガラスープをOEM生産し、マレーシアやインドネシアなどイスラム諸国への輸出を計画しています。また、ハラール対応の醤油を出品している日本の醤油メーカーのブースもありました。

現在19億人いるといわれる世界のムスリム人口は、2030年には22億人に到達し、世界人口の4人に1人を占めると推計されています。人口増加に伴うムスリム市場の拡大により、ハラール製品やサービスへの関心がますます高まっていくと思われます。

【ハラール醤油を出品した日本の醤油メーカー
(展示会場にて筆者撮影)】



<ご注意> 文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。記載内容については、ご利用者の判断と責任のもと、ご利用くださいますようお願いいたします。

ほくりく長城会

海外ビジネス情報

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局
〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F
(株)人材情報センター内
TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565
E-mail: info@chojo-hokugin.jp